

あいあいつうしん

No. 559
2024（令和6）
11.16

編集 京都ライトハウス
視覚支援 あいあい教室
TEL:075-462-4462(代表)
075-320-4038(放デイ)
FAX:075-462-4464(代表)
aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

日が落ちるのも早くなり、肌寒い日も増えてきました。あいあい教室の小さい子どもたちは、給食をお弁当に詰めて遠足に行ったり、バスでお出かけしたりして、外遊びを楽しみました。放課後等デイサービスの子どもたちは、『読書の秋』でいろいろな本を読んだり、『芸術の秋』で音楽を聞いたりと秋を楽しんでいます。それでは今月のつうしんをお送りします。

11月の予定

- <児 童> 12日（火）洛陽保育園との交流（船岡山で外遊び）
16日（土）～22日（金）避難訓練（親子/療育時間中）
21日（木）ひよこクラブお遊び会（14：30～16：00）
25日（月）～29日（金）保護者学習会（ライトハウス館内見学）
27日（水）佛教大学の学生さんと交流（あけぼのホール）
12月21日（土）お父さんたちと遊ぼう会～みんなでクリスマス～
- <放デイ> 16日（土）放デイ保護者お話会
（10：30～11：30/15：30～16：30）
30日（土）夜まであいあいバーベキュー
- <児童・放デイ>22日（金）ライトハウス避難訓練（全館）
- <職員関係> 6日（水）令和6年度 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程
9日（土）・10日（日）第46回 視覚障がい乳幼児研究大会「東京大会」
22日（金）令和6年度 事業所向け関係職員研修会
23日（祝土）第8回 京都ロービジョンネットワーク研修会
29日（金）令和6年度 うさぎ園公開講座
- <実習生の受け入れ>
12日（火）～16日（土）、18日（月）～22日（金）で介護等体験の実習生を受け入れます。ご理解のほどよろしくお願ひします。

★京都ライトハウスホームページから“Web版あいあいつうしん(カラー)”がご覧になれます★
あいあい教室内のコンテンツから閲覧可能です！ぜひご覧ください！

『お父さん経験交流・懇親会』のご報告

10月12日（土）に、お父さんの経験交流と懇親会を行いました。経験交流では、あいあいのプレイルームでOBの佐野パパと安藤パパ、3人の現役お父さんと職員も加わり、和やかな雰囲気の中で行いました。お父さんならではの視点で話を聞くことができ、子どもたちへの思いや普段なかなか言えないお母さんへの思いも含めての話に、お父さんたちの深い愛情を感じることができ、とても貴重な交流の場となりました。交流後は、西院のお店での懇親会。OBと現役のお父さんたちがさらに加わり職員も含めて17人が集まりました。和気あいあいとした雰囲気の中で、みんなが語り合い、笑い合う楽しい時間となりました。お父さんたちからは「先輩お父さんと話すのを楽しみにしてきた」「こういう時間は必要」などの声が聞かれました。



みんなで語り合った
懇親会！

OBと現役のお父さんたちが垣根を越えて語り合う、とても素敵なひと時。この繋がりを大切に、これからも続けていきたいと思えます。お父さん方、お忙しい中、本当にありがとうございました。

年長児保護者の皆さまからのメッセージ

年長の保護者の皆様から卒園に向けて、想いのこもったメッセージを寄せていただきました。お忙しい中どうもありがとうございました。

その1 Uさん

年中さんの園の視力検査で眼科に行くきっかけになり、そこで初めて視神経の異常が見つかり、あいあい教室にお世話になる事になりました。あいあい教室には、上のお姉ちゃんも、目の病気で小さい頃から通園させて頂いたので、まさか下の子までお世話になるとは、ほんとにびっくりしました。あいあいでは、外あそびの公園など、遊びに行く事が大好きで、とても楽しんで通園していました。

早いもので、もう年長さんになり、卒園の時期になりました。あいあいの先生方には、お姉ちゃんの時代から長い間お世話になり、発達面でのアドバイスなど、たくさん優しく接して下さい感謝の気持ちでいっぱいです。

小学校に入学して新しい環境に変わっても、楽しい事をたくさんみつけて、居心地の良い学校生活を送れたらと思います。先生方、たくさんのお友達、楽しい時間を過ごせて、良い思い出になり本当に、ありがとうございました。

その2 Nさん

Nは、2019年2月19日に、妊娠週数27週6日の979gで産まれました。肺も開いていないほぼ仮死状態の、超未熟児だったので、NICUにて、命を優先するために肺にたくさんの酸素を送ったことで、目の網膜が異常に成長し、引っ張り合うことで未熟児網膜症を発症し、未熟児網膜症、網膜剥離を食い止める為に、網膜をレーザー2000発照射し、大量出血を食い止めるために凝固する手術と産まれてすぐに本当にたくさんの手術を乗り越えてきました。なんとか網膜剥離を食い止めたことで失明は免れましたが、視力は両目合わせて0.03、視野に関してはレーザーでほぼ全て照射したことで視野もほんのわずかです。妊娠時から切迫早産で、何もかもがバタバタで、本当に記憶が曖昧なのですが、京都ライトハウスのあいあい教室というのを知って問い合わせし、役所と連携をとって、保育園と並行してあいあい教室に通い始めました。

我が子のことですが何もかもが未知数で、見え方やどんな遊び方が良い？どんな距離感ならわかりやすい？など本当に全て手探りな中で、あいあい教室に通ってたくさんの先生方、お友達とたくさんの経験をして、まずはよく耳で先生のお話を聞くこと、お歌を歌って音を感じてみること、たくさん触れて感じてみること、体をのびのび動かしてみること、補助具を使って物を拡大して見ること、散歩に行き四季を感じてみること、本当にNにとっても私にとっても貴重な経験になりました。

また、Nに視覚障がいというハンデがある事で、私自身がNの、将来のことで不安になったり孤独に感じたりしてしまうこともたくさんあったのですが、あいあい教室で出会った先輩ママさんのお話を聞かせて頂いたり、通園日が同じお母さん達とたくさんお話ししたり、先生方から、就学にむけての選択肢などをたくさん相談、聞かせて頂いたことで、前向きに我が子にとってどうしたら良いか、ゆっくりたくさん考えることもできました。

本当にあつという間の卒園で、「ランドセルを背負って、そこには教科書と鉛筆を入れて学校に行くねん」と言う、我が子の姿が本当にキラキラ輝いていてワクワクドキドキに包まれていて、本当に楽しみな気持ちと感謝の気持ちでいっぱいです。

さあ、絵を描こう！



たくさん絵が描けたよ



『京都ライトハウスまつり2024』出店のご報告

今年のライトハウスまつりも放課後等デイサービスでは『あいあいカフェ』を出店！FSトモニー作のおにぎりとおやつ、ジュースを子どもたちが店員になって販売しました。お店の準備では看板やメニュー表をお客さんに分かりやすくないように子どもたちがデザインしました！

お店が開店すると『あいあいカフェ』は大繁盛！「いらっしゃいませー」「お箸はお付けしますか？」と子どもたちもしっかりとやりとりをしていました。計算が難しい時は、ボランティアのお姉さんや周りの子どもたち同士と一緒に考えてお釣りを渡す姿も見られました。お客さんが少なくなると、お店から大きい声で「おにぎりやおかし、ジュースを売っていますよ！」と宣伝をしたり、移動販売をしたりと工夫をしながら売り進めておにぎり50セット、ジュース100セット、お菓子116セット全て完売しました！子どもたちにとっても良い経験になり、今年の『あいあいカフェ』も大成功でした！



お店は大盛況！



お客さんに向かって
「おにぎりやお菓子、
ジュース売っています！」



おわ、
美大合格やで！

【ご寄付・ご寄贈いただき、ありがとうございました】

～みなさまからの温かいご支援、感謝申し上げます～

- ・点友会さまより【拡大文字絵本】 1冊『おおきな木』
【点訳絵本】 3冊『なーんだなんだ』他
- ・医療法人さくらメディカル様よりキーボード、音声案内機能つきデジタルスケール、活動用机・椅子、大型絵本/紙芝居、木製玩具など多数の教材教具をいただきました。豊かな支援に繋がるよう、大切に使用させていただきます。



贈呈式では子どもたちからも感謝の気持ちを伝えました。

今月の一言 きんもくせいのおい香、暑かった夏や昨日の事も忘れるけど、
子どもたちの笑顔と成長は忘れないよ！

大胡